

資料 保護者宛ての通知文について

がん教育実施前の保護者宛ての通知文においては、がん教育を行う必要性、いつ・どこで・誰が・どのような内容と方法で行うのか、質問がある場合の問い合わせ先などを簡潔にまとめます。

●通知文例1（学校だよりの一部に掲載する場合）

がん教育を行います

日本において、がんは死因の第1位でありながら、がんのそのものの理解や、がん患者に対する認識を高める教育が不十分であることが指摘されています。この現状を受け、国や県では、学校における健康教育としてのがん教育の推進を進めています。

そこで、本学級においても、〇月〇日に、学級活動の時間に「がんについて考えよう～健康によりよく生きるために～」の授業を行います。この授業は、がんを身近な問題としてとらえ、がんの予防、早期発見の必要性などについて考えていくことを目的にしています。この授業を通して、ご家庭でも、がんの予防や命の大切さについて話し合うきっかけになっていただけると幸いです。ご理解とご協力のほどをよろしくお願いいたします。

なお、この授業を行うにあたり、ご質問やご心配なことがありましたら、担任または保健室までご連絡ください。（連絡先電話：〇〇—〇〇〇〇）

●通知文例2（学校から通知する場合）

保護者の皆様

〇〇年 〇月〇日

〇〇〇学校

校長 〇〇 〇〇

がん教育の授業の実施について

〇〇の候、保護者の皆様には、ますますご清祥のことと存じます。日頃より本校の教育活動につきまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、近年、がんは、日本人の死亡原因として最も多く、生涯のうち国民の二人に一人は罹患すると推測されることから、国の重要な健康課題であります。また、がん対策基本法の下、政府が策定したがん対策基本計画においても、子どもに対し健康と命の大切さや自己管理、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識をもつよう教育することを目指し、学校教育の中でがん教育を実施することとしています。

こうした状況を踏まえ、本校でも以下のように、がん教育の授業を計画しています。一人一人が、限りある命を精一杯輝かせて、他者とかかわりあいながら生きている喜びを感得し、主体的に自他の健康で安全な生活を送ることができる生徒の育成を目指しています。

つきましては、心配なことや配慮してほしいことがございましたら、いつでも担任または養護教諭（電話：〇〇—〇〇〇〇）までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

記

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | ねらい | がんに関心をもつとともに、がんの予防や早期発見について正しい知識を身に付ける。 |
| 2 | 日時 | 〇月〇日～〇月〇日 |
| 3 | 授業者 | 各担任 |
| 4 | 内容 | ・がんを正しく知ろう
・がんと向き合って生きていくために、自分ができることを考えよう。 |